

## 科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 30 年 6 月 25 日現在

機関番号：32702

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2014～2017

課題番号：26380051

研究課題名(和文)社会福祉協議会の現代的意義と課題-地域福祉計画における役割を中心に

研究課題名(英文)Contemporary significance and issues of social welfare council - Focusing on role in community welfare plan

研究代表者

諸坂 佐利(MOROSAKA, Satoshi)

神奈川大学・法学部・准教授

研究者番号：10386815

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,500,000円

研究成果の概要(和文)：社会福祉協議会は、社会福祉法第109条等に法的根拠をもつ機関でありながら、その内実は、行政機関ではなく民間団体である。これまで社協の実態について法律学、公共政策学、社会福祉学等の社会科学分野において研究が積極的に進められてこなかった。我々の研究プロジェクトは、この社会福祉協議会の法解釈学的、法実務的、そして法政策学的観点からの解明を目指して考究したものであった。

研究成果の概要(英文)：Although the Social Welfare Council is an institution with legal grounds in Article 109 of the Social Welfare Act etc, its fact is not a government agency but a private organization. Research on social welfare councils has not progressed actively in social science fields such as law, public policy studies, social welfare science etc until now. Our research project was aimed at elucidating from the viewpoint of legal and political viewpoint of this social welfare council.

研究分野：行政法学

キーワード：社会福祉協議会 社会保障 地域福祉 行政法学 公共政策学 法哲学 中間組織

### 1. 研究開始当初の背景

現在「地域福祉」概念が日本型福祉の鍵概念として注目を集めている中、社会福祉協議会は、個別の事業者や団体、あるいは個人をつなぐ中間組織として、大きな期待を寄せられている。しかしながら、この社会福祉協議会の法的性格・自治体や他の民間団体との関係性に関する学問研究は、これまで十分な成果を挙げられてこなかった。また社会福祉協議会が「地域福祉」の充実に果たすべき真の役割を考えた場合、今日の現状においてはいかなる課題が考えられるか、そういった法実務的観点からの研究も必ずしも十分とはいえない状況にある。

### 2. 研究の目的

(1)この社会福祉協議会に関する学問的研究は、これまでわが国ではあまり行われてこなかった。そこでこの社協の学問的解明をおこなうことが我々の研究目的である。具体的には、この社協の法制度としての特色について、行政法学、自治体法学等実定法研究の観点から、また理論的特色については社会学、法哲学の観点から、そして実態的特色については社会福祉論、社会保障法的観点から、それぞれ考究し、制度の全体像を学問的に解明することである。

(2)そして、そういった学問的前提作業を踏まえたうえで、一定のビジョンと今後に向けた課題を浮き彫りにし、そして今後の福祉行政の実際に寄与することを目的とした。

### 3. 研究の方法

(1)我々の研究チームの構成メンバーは、実定法学の領域からは、行政法学、社会保障法学、基礎法学の領域からは法哲学、そして公共政策学、社会福祉学を専門とする者が結集したが、まずはそれぞれの専門領域における研究を各自推進させた(特に橋本・嘉藤はアメリ

カに、井上はフランスに文献・資料収集等調査研究及び関係者へのヒアリングを実施している)。

(2)そして定期的に外部識者や社協実務家を参集し研究会を実施し意見・情報交換、政策アドバイス等を行った。

(3)研究の題材としては、いずれも大都市圏の神奈川県、東京都及び大阪府などを対象とした。

### 4. 研究成果

(1)我々研究成果は、社会福祉協議会や地域福祉の現場で実際上の実務に従事する者への法的ないしはマネジメント上のアドバイスを行うことができた点である。前述のように、社会福祉協議会に関する法解釈学的、公共政策学および社会福祉学の実態研究は、これまでほとんど展開されてこなかった。今回我々の研究チームは、全体で20回以上にもわたる社会福祉の実務家をも交えた研究会・ヒアリングを開催し、意見・情報交換をした。全2回にわたる公開シンポジウム及び合評会もその一環として実施し社協関係者との交流をさらに全国的に広げたものであった。

(2)また我々は、下記に示す図書を出版したが、当該図書に対しては全国の社会福祉協議会に提供しつつ、合評会(2015年10月24日(土))を開催した。外部識者としては、秋元美世(東洋大学社会学部教授)、交告尚史(東京大学大学院法学政治学研究科教授)、栃本一三郎(上智大学総合人間科学部教授)、またオブザーバーとして青木宏治(元高知大学教授)および東京都等の社協関係者をお招きして、書評、意見交換、情報交換、今後の研究に対するアドバイス、社協実務者へのアドバイス等を行った。我々の学問的提言は、

実務関係者から多くの謝意を頂戴した。

## 5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文](計3件)

飯村史恵、社会福祉協議会(査読無)、精神保健医療福祉白書 2016 - 精神科医療と精神保健福祉の協働(精神保健医療福祉白書編集委員会編)、p.78

飯村史恵、当事者の視点から考える成年後見制度(査読無)、立教大学コミュニティ福祉研究所紀要、第4号、2016年、pp.149-169

飯村史恵、ソーシャルワークの観点からみる成年後見制度の展望 - 障害者権利条約第12条で問われているもの(査読無)、立教大学コミュニティ福祉学研究所紀要、第3巻、2015年、pp.79-97

[学会発表](計3件)

飯村史恵、社会福祉実習における個人情報の取扱いと課題～関与する主体相互の情報共有の視点から、日本福祉介護情報学会(兵庫県立大学)、2016年12月10日

飯村史恵、福祉サービスの情報活用における本人『同意』について、日本福祉介護情報学会(田園調布学園大学)、2015年11月29日

飯村史恵、障害者権利条約第12条と成年後見制度の課題 - 社会福祉協議会の役割を考える、日本地域福祉学会(東北福祉大学)、2015年06月21日

[図書](計3件)

橋本宏子、福祉サービス利用契約における

『支援された意思決定』を考える(査読無)  
神奈川大学法学部50周年記念論文集、2016、pp.715-760

飯村史恵、社会福祉協議会におけるスーパービジョン(査読無)、ソーシャルワーク・スーパービジョン論(日本社会福祉教育学校連盟監修)、2016、pp.473-486

橋本宏子、飯村史恵、井上匡子編著『社会福祉協議会の実態と展望 法学・社会福祉学の観点から』神奈川大学研究所叢書、日本評論社、2015年3月 全350頁

(i)橋本宏子「中間媒介組織としての社会福祉協議会へー研究の視角と方向性ー」1-96頁

(ii)諸坂佐利「社会福祉協議会に対する政策法務的研究序説」251-291頁

(iii)嘉藤亮「地域福祉計画と社会福祉協議会」231-249頁

(iv)井上匡子「社会福祉協議会の可能性と課題ー公共性・公共圏に関する議論展開の中でー」293-314頁

(v)太田匡彦「社会福祉法における社会福祉協議会」139-229頁

(vi)飯村史恵「「地域福祉の時代」における市区町村社会福祉協議会の展望ー住民会員制度と住民参加に関する試論」97-138頁

(vii)和秀俊「市区町村社会福祉協議会インタビュー調査ー本来目指すべき役割とはー」315-348頁

[産業財産権]

出願状況(計 件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

出願年：

国内外の別：

取得状況（計 件）

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

取得年：

国内外の別：

〔その他〕

ホームページ等

## 6. 研究組織

### (1) 研究代表者

諸坂 佐利 (MOROSAKA Satoshi)

神奈川大学・法学部・准教授

研究者番号：10386815

### (2) 研究分担者

井上 匡子 (INOUE Masako)

神奈川大学・法学部・教授

研究者番号：10222291

飯村 史恵 (IIMURA Fumie)

立教大学・コミュニティ福祉学部・准教授

研究者番号：10516454

橋本 宏子 (HASHIMOTO Hiroko)

神奈川大学・法学部・名誉教授

研究者番号：50086972

太田 匡彦 (OTA Masahiko)

東京大学・大学院法学政治学研究科 (法学部)・教授

研究者番号：80251437

嘉藤 亮 (KATO Ryo)

神奈川大学・法学部・准教授

研究者番号：90586570

和 秀俊 (KANO Hidetoshi)

田園調布学園大学・人間福祉学部・准教授

研究者番号：80567842

### (3) 研究協力者

( )